

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2014年11月28日(金) 8:35~13:00
実施場所	下作延小学校ビオトープ
スタッフ	熊島(高津区)、小林、中原、二見(TRネット)
実施対象	3学年・3クラス(72名)
実施内容	ビオトープのかいぼり、ビオトープの生きもの観察

1 事前準備

- ・観察道具の設置
- ・ビオトープの水の排水
- ・事前調査

2 実施内容

以下のプログラムを、45分授業の中で実施し、2時限目から4時限目で計3回・3クラス分実施した。

- (1) 生きものの採取の仕方の話
- (2) 事前にさらっておいた堆積物から、生きものの採集
- (3) 採集された生きものの解説
- (4) 質疑応答、まとめ。

採取した生きものは授業終了後、池へと戻した。

見つけた生物

池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●ビオトープ

メダカ、ホトケドジョウ、ギンブナ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、ショウジョウトンボ、クロスジギンヤンマ、カワニナ、サカマキガイ、ヒラマキガイ、ミズムシ、イトミミズ、スジエビ

問題点・気付いた事・その他

- ・シオカラトンボが終齢幼虫になっており同定することができた。
- ・ヤゴは終齢幼虫から若齢幼虫まで幅広く見ることができた。
- ・カワニナが順調に増えているが、サカマキガイが少ない。
- ・前回よりもホトケドジョウの数が少ない。他の小学校に寄付したと聞いたが、それが原因かもしれない



排水後、水の抜けたビオトープ



生きもの採集



解説の様子



今回確認されたホトケドジョウ全16匹



カワニナ全132匹



オオシオカラトンボ